

# 奈弓連だより

通巻 287号

令和8年1月号  
発行 奈良県弓道連盟  
会長 阪中計夫  
編集担当 松澤和実 中西省五  
連絡先：[henshu@narakyudo.jp](mailto:henshu@narakyudo.jp)

## 会長年頭所感

### 日本弓道の普及・振興を通じて文化の進展に資するために

奈良県弓道連盟 会長 阪中計夫

皆さん、あけましておめでとうございます。  
各支部におかれましては、新年の行事など活発な活動が始められていることと、お慶び申し上げます。  
一年前、この紙面におきまして 2031年の国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会や、その会場となる新弓道場のことに触れた記憶がありますが、今年はその具体化に向けて大きく動く年となると考えています。会員の皆様のご協力を改めてお願いいたします。新弓道場は国スポを開催・運営するだけでなく、それをきっかけに県内での弓道活動が大きく飛躍するためのステージとなるべきところです。奈良県弓道連盟の規約に「日本弓道の普及・振興を通じて文化の進展に資する」と示されている通り、新施設を活用して将来の弓道活動が十分担保される必要があります。

そのためには施設整備とともに、県連の運営を過不足なくやっていくための技術や人材の醸成も本連盟に課されたテーマと考えています。昨年は、インターハイでの優勝や国スポにおける少年女子の活躍等、高校性の活躍が目立った年となりましたが、若年層から高齢者層まで、多くの皆様が様々な形で活躍されることを祈念しまして、年頭に際しての言葉といたします。皆様のご活躍をお祈りします。



## 2025年度 表彰者

選手の皆様、おめでとうございます！

・令和7年度全国高等学校総合体育大会  
第70回全国高等学校弓道大会（鳥取県米子市）  
団体男子 優勝 畝傍高校  
佐々岡 隼杜、丹喜 仁一朗、森 陸斗  
岩井 欄丸、野上 航弥、森川 琥太良

・わた SHIGA 輝く国スポ弓道競技会 2025  
第79回国民スポーツ大会（滋賀県彦根市）  
少年女子 近的3位、遠的5位  
監督 澤 一彦（奈良北）  
選手 関本 恋奈（郡山）  
雑賀 心紗希（桜井）  
村井 唯夏（郡山）

## 令和8年 新年射初会 厳寒の中に響く弦音

1月11日（日）橿原公苑弓道場において、令和8年新年射初会が開催されました。時折、強風と粉雪の舞う寒さの中でしたが、阪中会長の矢渡し（第一介添え：東中 千佳、第二介添え：越智 和子）の後、年間表彰

と昨年の中央審査・連合審査にて昇段、昇格された方々による演武が行われました。



阪中会長による矢渡し

【昇段昇格者】

- ◎五段昇段者 齋藤 文男 (郡山)  
角田 圭一郎 (橿原)  
勝田 さや佳 (郡山)  
鳶岡 義人 (五條)  
松田 靖子 (錬弓会)  
片山 智子 (奈良)  
竹内 洋 (郡山)  
瀬戸 雅弘 (生駒)  
富永 望 (橿原)  
太田 麻由 (郡山)  
羽根 昂希 (生駒)  
西田 友樹 (橿原)
- ◎錬士昇格者 佐藤 昭男 (郡山)  
衛藤 博史 (橿原)  
小西 徳子 (橿原)  
宮脇 紀行 (郡山)
- ◎六段昇段者 藤本 聡郎 (橿原)  
林 秀子 (橿原)  
太田 和宏 (奈良)
- ◎教士昇格者 松澤 和実 (奈良)



五段昇段者の演武



錬士昇格者の演武



昇格おめでとうございます

12月【東京】特別臨時中央審査会において次の方が昇格されました。

(12月21日 全日本弓道連盟中央道場)

教士

松澤 和実さん (奈良支部)

おめでとうございます (事務局)



六段昇段・教士昇格者の演武

演武の後、参加者90名による一手2回の射初めを行いました。



粉雪が舞う寒さの中で

支部対抗戦の結果は、以下のとおりです。

上位10名の的中数

- 1位：橿原支部 (24中)
- 2位：奈良支部 (20中)
- 3位：錬弓会支部 (19中)
- 4位：郡山支部 (18中)
- 5位：五條支部 (15中)
- 6位：生駒・布目合同 (10中)

(競技部 白井 礼子)

## 大和神社御弓始祭

### 五穀豊穰・天下太平を祈る伝統行事

新春恒例の天理市の大和（おおやまと）神社の御弓始祭が1月4日に行われました。この行事は、奈良県弓道連盟・奈良菱友会（小笠原門人会）が奉仕しており、お宮の伝統行事として広く知られております。寒さは厳しかったですが、天候に恵まれ、正式参拝の後、多数の観客の中、盛大に執行することができました。最初に、的皮にすべての魔・邪気を集め、それらの魔を鏑矢の音で祓うという「墓目の儀」を行い、今回は射手を務めさせていただきました。厳かな雰囲気の中、「ヒュー」という矢音が響き、場が清められました。続いて、西口宮司様が一手を引かれ、年預さんと呼ばれるお宮の役員さんが2名、袴の衣装で一手ずつ大的



に向かい矢を放たれ、五穀豊穰・天下太平を祈り奉射されました。その後、17名の天理南中学校弓道部員が、2人または3人ずつ的前に立ちました。今回は、いつも稽古をしているように引いてもらおうと、尺二の的を使いました。家族や学校関係者から大きな声援を受けながら一手ずつ行射されました。最後に、県弓道連盟と奈良菱友会の会員で女子5名、男子4名の射手を含め総勢22名で百手式を執行いたしました。百手式をはじめ古式弓道は、足さばきなど現在弓道と異なるところも多く、すぐに出来るとは限りません。射手や諸役を務めるには、場の流れを把握することや、

所作等の経験が必要になってきます。参加することで、伝統が次の世代に引き継がれていきます。興味のある方は、是非参加していただき、伝統行事を引き継いでいただきたいと思います。



大役を終えて

（顧問 深田 紀美子）

## 蒼穹会創立40周年記念射会

### 次は50周年を目指して

今年で蒼穹会40周年を迎えるにあたり、11月30日（日）香芝中学校弓道場において記念射会が行われました。来賓として、西中名誉会長、阪中会長、藤岡理事長にお越しいただきました。今回、先生方の立射礼を拝見させて頂き、会員より一つの射礼・持的射礼等を披露させて頂きました。普段、射礼の機会が少ない会員には、大変貴重な経験となりました。香芝支部の蒼穹会は、1985年より香芝市鎌田の酒屋さん「大倉本家」の庭をお借りし、中埜広樹先生を初代会長とし発足。現在練習で使用させて頂いている香芝中学校弓道場が竣工するまでの歩み等、先生方より貴重なお話を拝聴させて頂くことが出来ました。ありがとうございました。



（香芝支部 辻本 元威）

## 第26回布目弓道場108中射会を開催

### 108中賞は片山さん、アシスト賞は古田さんの手に

12月31日に第26回布目弓道場108中射会を行いました。令和6年に5年ぶりに平成8年から続く射会を再開しています。今年は11名が参加し、108中を目指しました。例年より少し参加者が少なかったため一人あたりの引く本数が多くなり、みんな頑張って引きました。108中賞は片山万貴さん（平成28年以来2度目）、アシスト賞(107中)は古田博規さん、最高の中は藤岡順さんでした。終了後は恒例のお蕎麦と、眞鍋さん特製のおでんをいただきました。天候にも恵まれ、1年の最後を締めくくる楽しい射会となりました。



(布目支部 吉本 清巳)

## 令和7年度第3回地連審査(檀原)

### 寒さが厳しい中、160名あまりが受審

12月14日(日)檀原公苑弓道場に於いて、審査会が行われました。寒さが厳しく小雨がぱらついておりましたが、幸い本降りにはなりません。高校生では、基本動作や所作、射技に於いて内容が不十分の方がおられました。また、学科レポートを提出する際に自筆の物ではなくコピーされた物を提出している方がおられたので、**自筆のレポートの方を提出**して頂けますようお願い致します。

審査結果は次の通りです。

級位	受審者	21名		
	1級査定	13名	2級査定	7名
	現級	1名		
初段	受審者	49名	合格者	42名
弐段	受審者	33名	合格者	25名
参段	受審者	36名	合格者	5名
四段	受審者	24名	合格者	7名
	以上		(審査部	西田 ゆり)

## 五條弓友会新年射初会

### 会員が集い、午年を絵的に祝う

1月3日、五條大畑道場において、五條弓友会の新年射初会が行われました。矢渡し、参加者全員による持ち的射礼、一手行射の後、恒例となった絵的と金的で新年を祝いました。午年ということで、今年はとても



リアルな馬の絵的です。冬らしい寒さの中でしたが、和気藹々とした雰囲気の中、今年も変わらず弓を引ける喜びを感じながら、参加者の皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。



(五條支部 中西 省五)

### <各地での大会紹介>

- 1月24日 高校新人大大会兼学年別大会 西部(檀原)
- 1月25日 高校新人大大会兼学年別大会 東部(檀原)
- 〃 第12回近畿中学生弓道錬成大会(大阪)
- 1月25日 檀原神宮奉納射会
- 2月8日 県弓道団体選手権大会  
兼 勤労者大会県予選 (檀原)
- 2月11日 大学連合記録会
- 2月14日 県連講習会 五段の部(檀原)
- 2月22日 地連審査講習会 (檀原)
- 2月23日 近畿教職員弓道大会(檀原)

2025年12月号掲載の第51回奈良県中学校弓道新人大大会の記事に間違いがありました。

2年女子個人 1位 廣川 実優さん(香芝中)となっておりましたが、正しくは(檀原中)でした。

訂正してお詫び致します。

## 編 | 集 | 後 | 記

明けましておめでとうございます。寒稽古の早朝、道場に飾られた蠟梅の花がほんのり香り、明るい気分になりました。よい一年になりますように。(編集 松澤)